

かめだ図書館だより

新潟市立亀田図書館（江南区文化会館内）第21号 平成30年6月発行



10代の人にも、そうでない人にも！

～知ろう！使おう！ティーンズコーナー～



亀田図書館では、子どもの本では物足りなくなってきたけれど、大人の本はまだちょっと難しい、たくさんありすぎて選べない、そんな10代の皆さんに向けて「ティーンズコーナー」を設置し、約2,000冊の本を揃えています。

もちろん、ティーンズコーナーの本はどなたが読んでも構いません。これから10代になる人や昔10代だった人にもお楽しみいただけます。

- 例えば…
- ・進路についての本
 - ・勉強や部活での悩み解決に役立つ本
 - ・わかりやすい科学や哲学の入門書
 - ・日本・海外のティーン向け文学

など

また、『朝日中高生新聞』や『ふむふむJ』（新潟日報発行）のようなティーンズ向け新聞、ティーンズファッション雑誌『SEVENTEEN』（雑誌コーナー）などもご利用いただけます。



ティーンズ向け
うちどくブックリストコーナーができました！

新潟市立図書館では、この春、図書館司書がおすすめする中学生向け「うちどくブックリスト」を作成しました。

亀田図書館のティーンズコーナーの一角に、紹介している16冊の本とリストが置いてありますので、チェックしてみてください。

読む本に悩んだら、ぜひこのコーナーの本から読み始めてみてはいかがでしょうか。



亀田図書館で活躍するボランティア

亀田図書館では、さまざまなボランティアから協力いただきながら図書館を運営しています。利用者の皆さんがよく知っている活動もあれば、普段あまり目にするものもない活動もあります。そこで今回は、当館で活躍するボランティアをご紹介します。

読み聞かせボランティア

「おはなしのじかん」で活躍するボランティアです。絵本の読み聞かせだけでなく、手遊びやわらべ歌、紙芝居、昔語りなどを行い、集まった子どもや保護者を楽しませています。亀田図書館では、江南区やその近隣のいくつかの読み聞かせボランティアグループが活動しています。

主に、毎月第1・3土曜日の「おはなしのじかん」、第2・4水曜日の「赤ちゃんタイムおはなしのじかん」で活動しています。



みんなで楽しく手遊び

書架整理ボランティア

返却された本を書架に戻したり、決められた場所に戻っていない本を正しい場所に戻したりして、図書館の書架を利用しやすいようにきれいに整えるボランティアです。

事前に研修を受けた上で、20名ほどの登録ボランティアが、各々の活動可能な日の開館前に本を整理しています。



書架整理ボランティア募集しています 詳しくは亀田図書館(☎025-382-4696)まで

ブックスタートボランティア

新潟市では、赤ちゃんと保護者の絵本を通じた触れ合いを願い、1歳誕生歯科健診時に、1組ずつ読み聞かせを行い、絵本を手渡すブックスタートを行っています。

ブックスタートボランティアは、会場でブックスタートの意義を説明したり、読み聞かせを行うボランティアです。事前に研修を受けた、絵本と子どもが大好きなボランティアの皆さんが活動しています。



赤ちゃんも絵本に興味津々！

こども読書週間 レポート

毎年4月23日から5月12日はこどもの読書週間です。亀田図書館では、4月下旬から5月末まで、さまざまな事業を行いました。

◎この本だいすき！

皆さんから、おすすめの本をふせんに書いてもらい、246冊の本が紹介されました。

◎おはなしのじかんスペシャル

読み聞かせボランティアによる、絵本の読み聞かせや手遊び・紙芝居などを楽しみました。

◎「うちどく読書ノート」の配布

一緒に読んだり、本について話し合ったりして、家族で読書を楽しむ「うちどく(家読)」。読んだ本の感想や冊数の記録が付けられるノートを配布しました。



おはなしのじかんスペシャルの様子

夏休みイベント案内

夏休みのイベントをご紹介します。図書館で夏の思い出づくりはいかがですか。

体験しよう！図書館のしごと

知っているようで知らない、図書館の裏側をのぞいてみませんか。カウンターでの貸出・返却などを体験できます。

日時 7月31日(火曜)

①午前9時30分～11時

②午後1時30分～3時

会場 亀田図書館内

対象 小学校4・5・6年生
各回4人(合計8人)

申込 7月17日(火曜)

午前10時から

亀田図書館へ電話

または窓口で申し込み



外国語の絵本の読み聞かせ

外国人講師が、ロシア語と中国語で絵本の読み聞かせを行います。日本語を交えてお話するので、言葉がわからなくても大丈夫。外国の手遊びなどもあります。

日時 8月23日(木曜)

午前10時30分～11時15分

会場 亀田図書館 子ども図書室

対象 3歳から

申込 不要、直接会場へ



ロシア



中国

★ 7月21日(土曜)から9月4日(火曜)まで

読書ノート さしあげます

うちどく読書ノート・うちどくノート(ぬりえ)をさしあげます。夏休みの読書の記録に役立ててください。



としょかん探偵局

自由研究のテーマや夏休みに読んでほしいおすすめの本など、資料や情報探しのお手伝いをします。

知りたいこと、調べたいことを、カウンターの職員へお気軽に話してみてください。



亀田の大岩万燈
ってどんなお祭
りなの？

貯金箱が
作りたい！

俳句の窓

江南区は昔から俳句が盛んな土地柄です。

地域の俳人・田村紅子さんから、江南区にゆかりのある俳人の句を紹介していただきます。

ふかだ たぶね
深田刈り田舟刈りなどありし村

こうえん
小嶋 紅円

早通に生れ育って、まだ若い仲間に入る人であるが、物知りで老成した句を作る。深田も田舟もよく知っていて句に詠むことが出来る。



かざよ へ かた
風除けのめつきり減りし瀧の村

しんぼ うそん
新保 鵜村

鵜ノ子に住んでいるから鵜村と俳号を付けられた。昔は湖の様な沼もあったが現在では亀田で一番都会になり、風除けも無い町になった。

田村紅子さん*本名田村和子。亀田出身。亀山其園(高浜虚子の弟子)に師事。俳誌「雪」「玉藻」同人。「鷗」副主宰。著書:『紅萩』『菊日和』『菊溢れしめ』(句集)

おすすめの本

『ねないこはわたし』

せな けいこ/著 文藝春秋 2016年

絵本『ねないこだれだ』や『あーんあん』などで知られているせなけいこさんの自伝。『ねないこだれだ』をはじめ、さまざまな作品に登場するおばけの誕生秘話など、作品の話から、なぜ絵本作家を目指したのかという自身の半生まで語りつくしています。

全編カラーで、切り絵作品も多数収録されています。読んでも、見ても楽しめる本です。



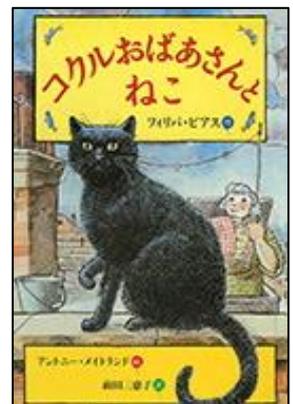
図書館職員 松井

『コクルおばあさんとねこ』

フィリパ・ピアス/作 前田三恵子/訳 徳間書店 2018年

ロンドンの町で風船売りをするコクルおばあさんは、家出した猫のピーターを心配するあまりとてもやせてしまいます。強い風が吹く日、軽くなったおばあさんは、風船に引っ張られて空に舞い上がってしまいました。

雲の上まで飛んでいったおばあさんは、空の散歩を楽しむうち、海の上までやってきます。さて、そこで起きた出来事とは?空を飛んだおばあさんの楽しいお話です。



図書館職員 鷲尾

「かめだ図書館だより」第21号・平成30年6月発行(年4回発行)

編集・発行 新潟市立亀田図書館(新潟市江南区文化会館内)

新潟市江南区茅野山3-1-14

電話: 025 (382) 4696 FAX: 025 (381) 8003

ホームページ: <http://www.niigatacitylib.jp>

メールアドレス: kameda.cl@city.niigata.lg.jp